

或問

第42号

編集後記

『或問』第42号をお届けします。論考11編、書評1編、翻訳1編が収められています。内容的には歴史学、言語学、文芸史、地理学となっています。

2022年は過ぎ去ろうとしています。振り返ると、春頃まではオミクロン株による感染状況が厳しく、対面による授業も危惧されましたが、それ以上ひどくなることはなく、ほととしました。入国を阻まれた留学生たちも徐々に日本に入ってきてられました。しかし、秋にコロナの第八波がやってきました。行動制限の措置は取られませんでした。毎週のようにクラスに感染者が出て、授業が休みになりました。感染者数も高止まりしています。海の向こうは、方針転換のため感染者が急増し、親族、友人、知人の殆どが感染してしまいました。ワクチンと治療薬の重要性を再認識させられました。

一方、世界は徐々に正常化に向かっていきます。編集子は10月と12月、3年ぶりに海外の学会に出かけました。研究の仲間に直接会い、^{ワイン}コーヒを飲みながらの議論はどれだけ有益か。2023年5月天津南開大学にて東アジア文化交渉学会が予定されています。連続3年間オンラインで開催されましたが、2023年こそ、対面で開きたいものです。詳細は、148頁の学会案内をご覧ください。

巻頭の人物写真は、徐継畚（1795-1873）と赫士（Watson McMillan Hayes, 1857-1944）です。詳細は、沈和氏と郭建福氏の論考を参照して頂きたいと思います。

次号は43号になり、2023年6月末を締め切りとさせていただきます。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第42号編集担当：沈国威（2022.12.30）

執筆者一覧

- 田野村忠温（大阪大学）
張 萍（浙江外国語学院）
孔 穎（浙江工商大学）
王 耀（社会科学院大学）
蘇浩/黎菁予（浙江財經大學）
郭 建福（山東女子学院）
沈 和（関西大学・院）
王 鈺珏（北京外国語大学・院）
莫 涯（北京師範大学・院）
何 玉潔（北京外国語大学・院）
陳 曉淇（関西大学・院）
白楊/蘇鷹（湖南大学）
張芄蕾/鈴木武生（天津師範大学）

或問 第42号 2022年12月30日発行
WAKUMON No.42 (2022.12)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail:u_keiichi@mac.com

http://keiuchid.sakura.ne.jp

編 集 沈 国威

E-mail:shkky@kansai-u.ac.jp

http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/

事務局：関西大学 以文館 3階 研究室3

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

ゆうちょ銀行

口座番号：418 8826277

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

印 刷 遊文舎

頒 価 1,500円